

正味財産増減計算書総括表

平成18年 4月 1日から平成19年 3月31日まで

科 目	一般会計	特別会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	18,405	0	18,405
管理運営事業収益	398,383,000	0	398,383,000
利用料収益	48,474,641	0	48,474,641
事業収入	21,558,294	2,582,661	24,140,955
受取補助金	22,880,943	0	22,880,943
受取負担金	5,725,311	0	5,725,311
雑収入	1,369,125	70,200	1,439,325
経常収益計	498,409,719	2,652,861	501,062,580
(2) 経常費用			
管理業務費	38,270,521	1,949,698	40,220,219
事業費	431,073,330	582,629	431,655,959
経常費用計	469,343,851	2,532,327	471,876,178
当期経常増減額	29,065,868	120,534	29,186,402
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	29,065,868	120,534	29,186,402
一般正味財産期首残高	0	10,131,867	10,131,867
一般正味財産期末残高	29,065,868	10,252,401	39,318,269
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	21,667	0	21,667
一般正味財産への振替額	△ 18,405	0	△ 18,405
当期指定正味財産増減額	3,262	0	3,262
指定正味財産期首残高	4,000,000	0	4,000,000
指定正味財産期末残高	4,003,262	0	4,003,262
III 正味財産期末残高	33,069,130	10,252,401	43,321,531

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- 1 満期保有目的の債券 移動平均法による原価法によっている。ただし、債券金額と異なる価額で取得した債券で、当該差額が金利の調整と認められるものは、償却原価法（定額法）によっている。
- 2 その他の有価証券
 時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。
 時価のないもの 移動平均法による原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金 期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

【一般会計】 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,014,680			1,014,680
投資有価証券	2,985,320	3,262		2,988,582
小計	4,000,000	3,262	0	4,003,262
特定資産				
退職給付引当資産	1,527,443	866,010		2,393,453
小計	1,527,443	866,010	0	2,393,453
合計	5,527,443	869,272	0	6,396,715

【職員福利厚生特別会計】

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

【一般会計】 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,014,680	(1,014,680)		
投資有価証券	2,988,582	(2,988,582)		
小計	4,003,262	(4,003,262)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,393,453			(2,393,453)
小計	2,393,453	0	0	(2,393,453)
合計	6,396,715	(4,003,262)	0	(2,393,453)

【職員福利厚生特別会計】

該当なし

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

【一般会計】

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
投資有価証券			
利付国債5年第49回	2,988,582	2,960,100	△ 28,482
合 計	2,988,582	2,960,100	△ 28,482

【職員福利厚生特別会計】

該当なし

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

【一般会計】

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
米子市教育文化事業団補助金	米子市		22,380,943	22,380,943		
鳥取県魅力ある展示支援事業	鳥取県		500,000	500,000		
合 計		0	22,880,943	22,880,943	0	0

【職員福利厚生特別会計】

該当なし

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

【一般会計】

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息	18,405
合 計	18,405

【職員福利厚生特別会計】

該当なし